

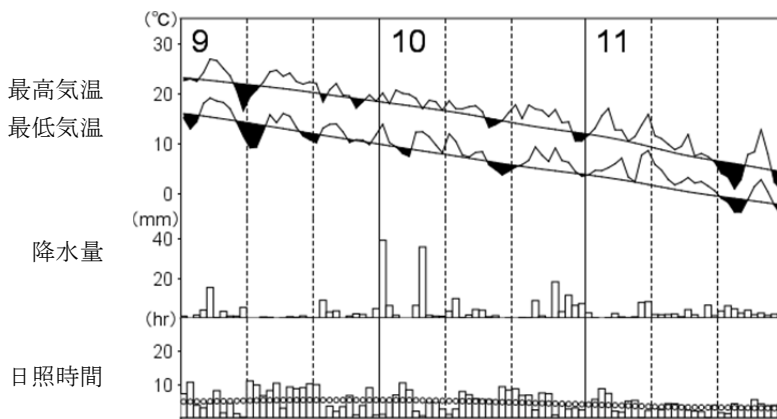
1. 今秋の概要『高温・少雨・多照』

「5年ぶりの高温、顕著な高温で観測史上最も遅い初雪の地点も」

9月5日は台風第21号の接近により、10月1日は台風第24号の接近により日本海側や太平洋側で大荒れとなるなど、9月上旬と10月上旬は、台風や低気圧の影響により大雨となる日があった。9月中旬から11月中旬にかけては、高気圧に覆われる日や南から暖かい気流の影響を受ける日が多かった。特に10月下旬から11月上旬は旬平均気温が平年よりかなり高く、初雪が平年より大幅に遅くなった所もあった。

(1) 気温

この期間は、寒気の影響を受ける時期があったが、高気圧に覆われる日や、南からの暖かい気流の影響を受ける日が多かった。このため9月と11月の気温は平年より高く、10月はかなり高く、秋の気温は平年差+1.1℃とかなり高かった。



第1図 2018年の秋(9~11月)の日々の気象経過(北海道22地点平均)

(2) 降水量

9月上旬は低気圧や気圧の谷などの影響により雨の降った日が多かったが、中旬以降は高気圧に覆われる日が多く、月降水量は平年より少なかった。なお、北海道地方とオホーツク海側の月降水量は1946年の統計開始以降最も少なかった。10月は台風や低気圧、気圧の谷の影響により雨の降った日が多く、月降水量は平年よりかなり多かった。11月上旬は数日の周期で天気が変わったが、中旬以降は前線や気圧の谷、冬型の気圧配置の影響により日本海側を中心に雨や雪の降った日が多かった。秋の降水量の平年比は87%と少なかった。

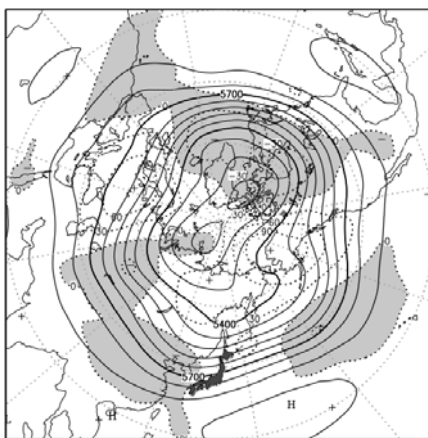
(3) 日照時間

低気圧や気圧の谷の影響を受ける時期もあったが、期間を通して高気圧に覆われる時期が多く、秋の日照時間の平年比は107%と多かった。なお、9月中旬の北海道地方及び各地域の日照時間は、1961年の統計開始以降最も多くなった。

2. 大気の流れから見た特徴

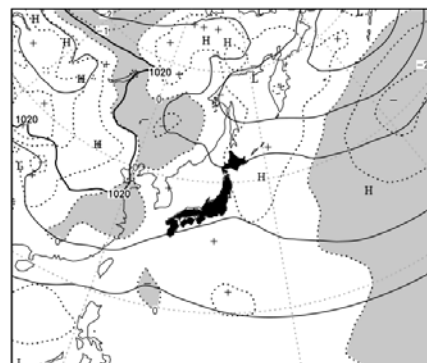
500hPa天気図：寒帯前線ジェット気流は、日本付近で平年より北を流れたため、北海道付近は寒気の影響を受けにくかった。また、日本付近は広く正偏差となり暖かい空気に覆われることが多かった。

地上天気図：日本付近は広く正偏差となり北海道付近は高気圧に覆われやすかった。



第2図 a 秋平均の500hPa天気図

実線：等高度線(m)、点線：高度の平年偏差(m)
陰線部は、平年より高度の低い(負偏差)の領域を示す。
この領域では平年より気温が低い傾向がある。
日本の上空では、風は等高度線に沿って西から東に吹いている。等高度線が南北に波打っている状態は偏西風が進行していることを、等高度線の間隔が狭い所では偏西風が強いことを示す。

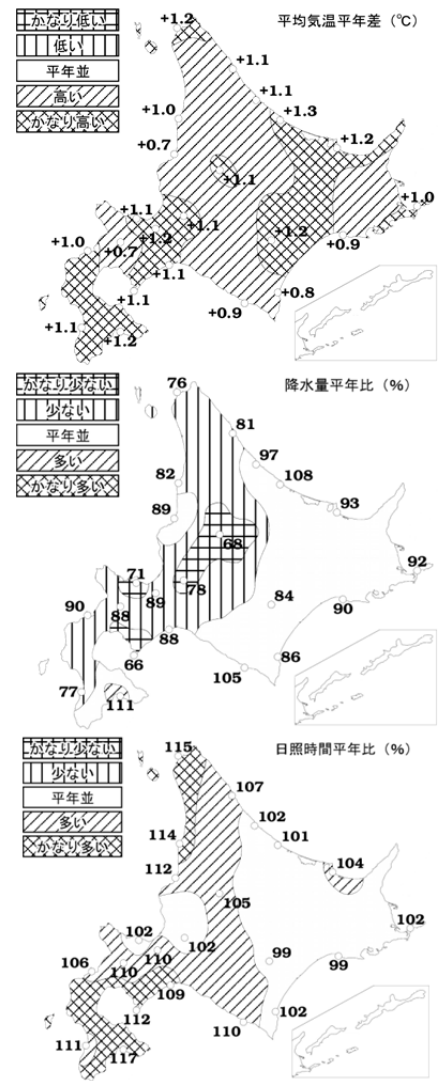


第2図 b 秋平均の地上天気図

実線：等圧線(hPa)、点線：気圧の平年差(hPa)
陰線部は平年より気圧が低いことを示す。
この領域では、平年より気圧の谷や低気圧の影響を受けやすい。

第1表 北海道の主な22地点における秋の平均気温、降水量、日照時間と平年差(比)

官署名	今秋			平年差・平年比(階級)		
	気温 ℃	降水量 mm	日照時間 h	気温 ℃	降水量 %	日照時間 %
稚内	11.7	286.0	427.6	+1.2 (++)	76 (-)	115 (++)
北見枝幸	10.7	322.0	421.0	+1.1 (+)	81 (-)	107 (+)
羽幌	11.7	379.0	410.3	+1.0 (+)	82 (-)	114 (++)
雄武	10.3	283.5	431.7	+1.1 (+)	97 (0)	102 (0)
留萌	11.4	371.0	395.9	+0.7 (+)	89 (0)	112 (+)
旭川	10.1	238.0	356.8	+1.1 (++)	68 (--)	105 (+)
網走	11.4	221.5	464.6	+1.2 (++)	93 (0)	104 (+)
小樽	12.4	285.0	402.2	+1.1 (++)	71 (--)	102 (0)
札幌	12.8	309.5	452.6	+1.2 (++)	89 (-)	110 (+)
岩見沢	11.5	273.0	407.3	+1.1 (++)	78 (--)	102 (0)
帯広	11.0	228.5	478.4	+1.2 (++)	84 (0)	99 (0)
釧路	11.2	282.5	492.5	+0.9 (+)	90 (0)	99 (0)
根室	11.8	328.5	466.7	+1.0 (++)	92 (0)	102 (0)
寿都	12.7	373.5	358.6	+1.0 (++)	90 (-)	106 (+)
室蘭	13.4	220.0	493.5	+1.1 (++)	66 (--)	112 (++)
苫小牧	12.2	309.5	483.4	+1.1 (++)	88 (-)	109 (++)
浦河	12.6	337.5	501.3	+0.9 (+)	105 (0)	110 (+)
江差	14.3	275.0	411.6	+1.1 (++)	77 (-)	111 (+)
函館	13.3	400.5	510.3	+1.2 (++)	111 (+)	117 (++)
倶知安	10.1	388.0	385.6	+0.7 (+)	88 (-)	110 (+)
紋別	11.2	279.5	431.9	+1.3 (++)	108 (0)	101 (0)
広尾	11.4	490.5	459.8	+0.8 (+)	86 (0)	102 (0)
北海道22地点平均				+1.1 (++)	87 (-)	107 (+)
日本海側10地点平均				+1.0 (++)	81 (-)	109 (+)
オホーツク海側4地点平均				+1.2 (++)	95 (0)	104 (0)
太平洋側8地点平均				+1.0 (++)	90 (-)	106 (+)



第3図 秋(9~11月)の平年差(比)の分布図

注) 括弧付きの値は欠測を含み、×は欠測を示す。

階級は、+は高い・多い(++はかなり高い・多い)、0は平年並、-は低い・少ない(--はかなり低い・少ない)

第2表 月別、旬別の全道および地域平均の平均気温、降水量、日照時間と平年差(比)と階級

(か→かなり、並→平年並 をそれぞれ示す。)

北海道全域

	9月上旬	9月中旬	9月下旬	9月	10月上旬	10月中旬	10月下旬	10月	11月上旬	11月中旬	11月下旬	11月
気温	+0.7 高	+0.5 並	+0.5 高	+0.6 高	+1.4 高	+0.3 並	+1.9 高	+1.2 高	+2.5 高	+1.8 高	-0.2 並	+1.4 高
降水	61 並	8 少	54 少	41 少	247 多	73 並	162 多	163 多	72 並	61 少	82 並	71 少
日照	90 少	161 多	74 少	109 並	89 並	117 多	110 多	105 多	117 多	85 少	110 並	107 並

日本海側

	9月上旬	9月中旬	9月下旬	9月	10月上旬	10月中旬	10月下旬	10月	11月上旬	11月中旬	11月下旬	11月
気温	+0.5 高	+0.5 並	+0.4 並	+0.5 高	+1.3 高	+0.3 並	+1.8 高	+1.1 高	+2.5 高	+2.0 高	-0.2 並	+1.4 高
降水	63 並	11 少	39 少	39 少	165 多	85 少	145 多	132 多	44 少	67 少	115 多	75 少
日照	90 少	159 多	79 少	110 多	91 並	114 多	120 多	107 多	135 多	72 少	99 並	108 並

オホーツク海側

	9月上旬	9月中旬	9月下旬	9月	10月上旬	10月中旬	10月下旬	10月	11月上旬	11月中旬	11月下旬	11月
気温	+1.1 高	+0.8 高	+0.6 高	+0.9 高	+1.5 高	+0.7 高	+1.6 高	+1.3 高	+2.9 高	+1.8 高	-0.5 低	+1.4 高
降水	11 少	12 少	55 少	25 少	481 多	95 並	66 少	225 多	52 少	76 並	75 並	66 少
日照	104 並	163 多	79 少	115 多	83 少	115 多	93 並	97 並	99 並	68 少	122 多	97 並

太平洋側

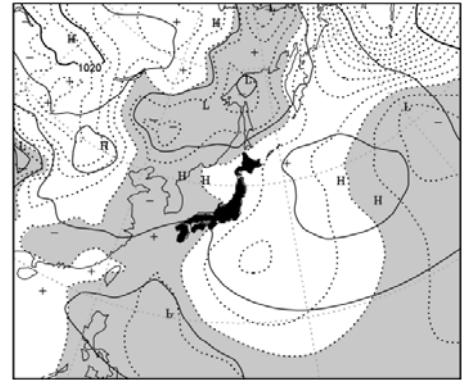
	9月上旬	9月中旬	9月下旬	9月	10月上旬	10月中旬	10月下旬	10月	11月上旬	11月中旬	11月下旬	11月
気温	+0.7 高	+0.4 並	+0.5 高	+0.6 高	+1.4 高	0.0 並	+2.1 高	+1.2 高	+2.3 高	+1.7 高	0.0 並	+1.3 高
降水	83 並	2 少	72 並	53 少	234 多	47 並	231 多	170 多	117 並	46 少	44 並	68 少
日照	82 少	164 多	67 少	104 並	89 少	120 多	105 並	105 並	104 並	109 並	118 多	111 多

3. 月毎の気象

(1) 9月『高温・少雨・並照』 中旬は高気圧に覆われ、顕著な少雨・多照

気象経過：この期間の天気は、上旬は低気圧や気圧の谷の影響で雨の降った日が多く、5日は台風第21号の影響で全道的に雨が降り、大荒れの天気となった所もあった。中旬は高気圧に覆われて晴れた日が多かった。下旬の天気は数日の周期で変わった。

地上天気図：日本付近は広く正偏差で北海道付近も高気圧に覆われやすかったが、サハリン付近が低圧部となっており、北海道付近は気圧の谷などの影響を受ける時期があった。また、秋雨前線は本州方面に停滞することが多かった。



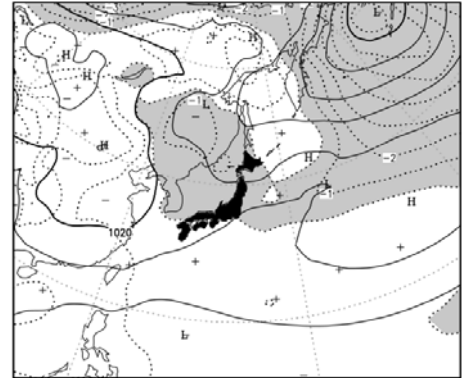
第4図 9月の地上天気図

図の見方は第2図bに同じ

(2) 10月『高温・並雨・多照』 上旬の低温一転、中旬に気温上昇

気象経過：この期間の天気は、上旬は台風や低気圧などの影響で雨の降った日が多かったが、中旬から下旬前半にかけては高気圧の張り出しの中となって晴れた日が多かった。下旬後半は気圧の谷や前線の影響で雨の降った日が多かった。

地上天気図：沿海州から北海道付近にかけて負偏差となり低気圧や前線の影響を受ける時期があった。



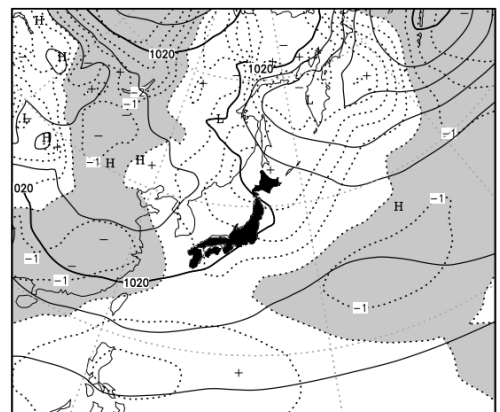
第5図 10月の地上天気図

図の見方は第2図bに同じ

(3) 11月『高温・少雨(少雪)・並照』 寒気弱く、暖かい日が続く

気象経過：この期間は、上旬の天気は数日の周期で変わった。中旬と下旬は前線や冬型の気圧配置、気圧の谷の影響により日本海側を中心に雨や雪の降った日が多かったが、太平洋側では晴れた日が多かった。

地上天気図：北海道付近は平年より気圧が高く、高気圧に覆われやすかった。また、カムチャツカ半島付近は明瞭な正偏差となり、北海道付近の冬型の気圧配置は弱く寒気の影響を受けにくかった。



第6図 11月の地上天気図

図の見方は第2図bに同じ

4. 今秋の主な記録

(1) 今秋に観測された統計開始以来3位までの記録

第3表 今秋に観測された統計開始以来3位までの記録（北海道の主な22地点）

期間	要素	順位	地点	本年	平年差(比)	これまでの1位(年)	統計開始年
9月	月降水量（少ない）	第1位	雄武	34.0 mm	25%	51.7 (1956)	1942
			留萌	46.5 mm	33%	56.0 (2016)	1943
			旭川	26.0 mm	20%	32.5 (2002)	1888
			網走	10.0 mm	9%	28.5 (1908)	1889
			岩見沢	23.0 mm	18%	47.0 (1978)	1947
			紋別	19.5 mm	15%	30.5 (1980)	1956
10月	月平均気温（高い）	第2位	稚内	12.8 ℃	+1.7 ℃	13.3 (1990)	1938
			小樽	12.8 ℃	+1.3 ℃	13.0 (1998)	1943
			根室	12.5 ℃	+1.2 ℃	12.7 (2005)	1879
			江差	14.7 ℃	+1.3 ℃	15.1 (1998)	1941
			函館	13.9 ℃	+1.7 ℃	14.0 (1998)	1872
			釧路	11.8 ℃	+1.2 ℃	12.4 (2012)	1910
	月降水量（多い）	第2位 第3位	紋別	11.6 ℃	+1.3 ℃	12.0 (2005)	1956
			留萌	222.5 mm	169%	228.0 (1997)	1943
11月	月間日照時間（多い）	第1位	函館	154.0 h	140 %	151.7 (1954)	1890
			旭川	238.0 mm	68 %	197.5 (1902)	1888
9-11月	3か月平均気温（高い）	第3位	小樽	12.4 ℃	+1.1 ℃	13.2 (2012)	1943
			札幌	12.8 ℃	+1.2 ℃	13.6 (2012)	1876
			岩見沢	11.5 ℃	+1.1 ℃	12.5 (2012)	1947
			帯広	11.0 ℃	+1.2 ℃	12.0 (2012)	1892
			室蘭	13.4 ℃	+1.1 ℃	14.0 (2012)	1923
			苫小牧	12.2 ℃	+1.1 ℃	13.1 (2012)	1942
			江差	14.3 ℃	+1.1 ℃	15.0 (2012)	1941
			紋別	11.2 ℃	+1.3 ℃	11.5 (1990)	1956
11月	3か月間降水量（少ない）	第3位	旭川	238.0 mm	68 %	197.5 (1902)	1888

注) 今秋の記録が2位および3位の場合における「これまでの1位」は、12月3日現在も1位となる。

(2) 各寒候期現象の初日

第4表 霜、結氷の初日と初雪、初冠雪の観測日

官署名	霜			結氷			初雪			初冠雪			
	初日	平年差	昨年差	初日	平年差	昨年差	初日	平年差	昨年差	初日	平年差	昨年差	
稚内	11月 8日	+1	+11	11月 8日	+4	+11	11月14日	+23	+26	10月13日	+10	+14	利尻山
北見枝幸	---	---	---	---	---	---	11月13日@	---	+29	---	---	---	---
羽幌	---	---	---	---	---	---	10月31日@	-3	+14	---	---	---	---
雄武	---	---	---	---	---	---	10月30日@	---	+15	---	---	---	---
留萌	---	---	---	---	---	---	11月 1日@	---	+14	---	---	---	---
旭川	10月 5日	-3	-13	11月 4日	+20	+10	11月14日	+22	+28	9月20日	-5	-10	旭岳
網走	11月 4日	+10	+15	11月16日	+20	+27	11月14日	+14	+27	11月 1日	+19	+27	斜里岳
小樽	---	---	---	---	---	---	10月30日@	-3	+12	---	---	---	---
札幌	10月20日	-5	+1	11月 4日	+8	+16	11月20日	+23	+28	10月30日	+14	+25	手稲山
岩見沢	---	---	---	---	---	---	10月30日@	---	+13	---	---	---	---
帯広	10月18日	+9	+19	10月18日	+5	+4	11月19日	+12	+27	---	---	---	---
釧路	11月 1日	+14	+16	11月 2日	+11	+17	11月21日	+11	+35	10月30日	+15	+26	雌阿寒岳
根室	---	---	---	---	---	---	11月15日@	---	+16	---	---	---	---
寿都	---	---	---	---	---	---	10月30日@	---	+12	---	---	---	---
室蘭	11月15日	+5	-12	11月22日	+11	+6	11月21日	+20	+10	11月17日	+20	+24	鷲別岳
苫小牧	---	---	---	---	---	---	11月14日@	---	+27	---	---	---	---
浦河	---	---	---	---	---	---	11月19日@	---	+33	---	---	---	---
江差	---	---	---	---	---	---	11月19日@	---	+20	---	---	---	---
函館	11月13日	+25	+30	11月13日	+16	+8	11月21日	+18	+8	10月30日	+5	+6	横津岳
倶知安	---	---	---	---	---	---	10月30日@	---	+31	---	---	---	---
紋別	---	---	---	---	---	---	11月14日@	---	+28	---	---	---	---
広尾	---	---	---	---	---	---	11月19日@	+11	+27	---	---	---	---

注) : 平年差 (昨年差) の、マイナスは平年 (昨年) より早く、プラスは平年 (昨年) より遅いことを表す。

×は欠測、*は統計切斷、---は統計していない項目。

@は特別地域気象観測所で、視程計による観測。

5. 今秋に発表した、天候に関わる気象情報※

なし

※ ここでの「気象情報」は、平年から大きくかけ離れた気象状況が数日間以上続き、社会的に大きな影響が予想される
ときなどに発表する情報を指します。

問い合わせ先: 札幌管区気象台地球環境・海洋課
電話: 011(611)6174